下水道コンクリート防食工事　施工・品質管理の手引（案）（令和５年 12 月）　正誤表

令和７年５月２６日

| 頁 | 箇所 | 正 | 誤 |
|---|---|---|---|
| 9 | 1.5 | 近年、下水道施設の反応タンクの気相部の「高濃度炭酸ガスによるコンクリートの中性化」や反応タンクと最初沈殿池液相部の「侵食性遊離炭酸による‥‥ | 近年、下水道施設の反応タンクの気相部の「高濃度炭酸ガスによるコンクリートの中性化」や反応タンクと最初沈殿池液相の「侵食性遊離炭酸による‥‥ |
| 40 | 6.2 | （３）診断<br>診断は以下の１）～２）の予備調査、詳細調査の結果を元に総合的な判定を行う。 | （３）診断<br>診断は以下の１）～３）の予備調査、詳細調査の結果を元に総合的な判定を行う。 |
| 43 | 6.3 | ２）防食被覆層の状況<br>①防食被覆層の材料種別（被覆厚さ、材質）…… | ２）防食被覆層の状況<br>①覆層の材料種別（被覆厚さ、材質）…… |
| 113 | 7.5.4<br>表 7-5-6 | 充てん材（型枠型シートライニング工法の場合）…… | 充てん材（一部の成型品後貼り型シートライニング工法の場合）…… |
| 119 | 7.6.4 | ４）施工環境管理の方法<br>②湿度管理：湿式湿度計または、自記湿度計などによる。 | ４）施工環境管理の方法<br>②湿度管理：湿式湿度計または、自記温度計などによる。 |
| 128 | 7.7.1<br>表 7-7-1 | 施工計画の立案時における必要書類の準備<br>注：本手引き表 7-7-5 施工計画書の‥‥ | 施工計画の立案時における必要書類の準備<br>注：本手引き表 7-7-4 施工計画書の‥‥ |
| 136 | 7.7.5<br>表 7-7-6 | 硬化不良による接着不良<br>硬化促進による接着不良 | 乾燥不良による接着不良<br>乾燥促進による接着不良 |
| 141 | 7.7.7 | ブルー色の網掛け内の記載事項<br><br>②「保証期間」は、契約図書による。保証内容等は発注者との協議によって決めることになるが、保証の条件等を十分に確認の上決める必要がある。 | ブルー色の網掛け内の記載事項<br><br>②「保証期間」は、契約図書による。保証内容等は発注者との協議によって決めることになるが、保険の条件等を十分の確認の上決める必要がある。 |

下水道コンクリート防食工事　施工・品質管理の手引（案）（令和５年 12 月）　正誤表

令和７年５月２６日

| 頁 | 箇所 | 正 | 誤 |
|---|---|---|---|
| 167 | 8.3.6 | ４）施工環境管理の方法<br>②湿度管理：湿式湿度計または、自記湿度計などによる。 | ４）施工環境管理の方法<br>②湿度管理：湿式湿度計または、自記温度計などによる。 |
| 208 | 10.1 | 反応タンクの気相部では、「高濃度炭酸ガスによるコンクリートの中性化」、反応タンクと最終沈殿池の液層部では、‥‥ | 反応タンクの気相部では、「高濃度炭酸ガスによるコンクリートの中性化」、反応タンクと最終沈殿池の気相部では、‥‥ |
| 210 | 10.3 | ２）炭酸ガス濃度とコンクリート中性化深さの調査・研究事例<br><br>※A＝y/√t　（A：中性化速度係数（mm/√年）、y：中性化深さ（mm）、t：経過年数） | ２）炭酸ガス濃度とコンクリート中性化深さの調査・研究事例<br><br>※A＝y√t　（A：中性化速度係数（mm/√年）、y：中性化深さ（mm）、t：経過年数） |
| 211 | 10.3 | また、JS 防食技術マニュアルでは、「フェノールフタレイン溶液で呈色しない pH8 以下の中性化領域を劣化部除去範囲としているが、硫酸イオンはコンクリート内部へさらに 10～20mm 程度侵入することが考えられる」と記載されている。 | また、JS 防食技術マニュアルでは、「フェノールフタレイン溶液で呈色しない pH8 以下の中性化領域を劣化部除去範囲としているが、硫酸イオンはコンクリート内部へさらにさらに 10～20mm 程度侵入することが考えられる」と記載されている。 |
| 213 | 10.3 | （３）<br>１）<br>‥‥<br>の位置まで残り 10mm 未満）の場合、‥‥ | （３）<br>１）<br>‥‥<br>の位置まで残り 10m 未満）の場合、‥‥ |
| 216 | 10.4 | 全体の傾向として、pH が低いほど中性化が進むことが確認された。また②③の施設の方が、④⑤の施設に比べて、‥‥ | 全体の傾向として、pH が低いほど中性化が進むことが確認された。また②③の施設の方が、③④の施設に比べて、‥‥ |